

(令和4)年度 学童クラブ事業年間活動報告書

(京都市大宮西野山) 児童館

	活動の基本目標(指針)	主な取組名	成果と課題
生活援助機能	<p>安全・衛生の確保</p> <p>健康の管理・情緒の安定</p> <p>基本的生活習慣の確立</p> <p>社会生活技術の獲得</p>	<p>出席確認の徹底(安全確保のため、無届け欠席があれば保護者と連絡がつくまで徹底確認する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>帰宅時の同行(入会当初・不審者情報のある時)</li> <li>学校～児童館～自宅の往復路における安全指導</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全教室</li> <li>手洗い・うがい・アルコール消毒の徹底</li> <li>在館中における安全確保(職員が館内外を分担して配置につく)</li> <li>夏休みにおける生活指導(適度な運動・帽子の着用・学習の習慣付け)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>おやつ、昼食時の手洗い・うがいの徹底</li> <li>遊具片付けの徹底</li> <li>おやつを提供</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>整理整頓・挨拶の励行</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>クリーンデー</li> </ul>	<p>無届け欠席するご家庭も中にはいるが、多くの保護者の方が変更の際は連絡が入る。また欠出で抜けがないよう職員間でも意思疎通を取って、確認を取り合っている。</p> <p>登館時については各自安全に気を付け、一人は避けて登館するよう指導した。事故やトラブルに配慮し、毎日落ち着いて帰るよう指導。大きなトラブル、事故もなく通えたが中には走ったり、急いでいる姿も見受けられるので、しっかり見守っていく必要がある。北警察署の方に来ていただき、新一年生向けに安全な登下館の歩き方や不審者対応について、分かりやすく教えていただいた。</p> <p>感染症予防のため手洗い、うがいの励行、室内時のマスク着用、机の消毒を徹底した。トラブルや怪けにすぐに対応できるよう、また友達関係にも留意し、健康、情緒の安定もはかかっていく。毎日児童館で過ごす時間が長いが規則正しい生活習慣がつくように配慮し、充実した夏休みが送れた。また水分補給の声掛けやタープを使用など熱中症対策を行った。</p> <p>手洗いについてはペーパータオルを常備し、各部屋にはアルコールスプレーも設置、また声かけも意識行っていた。また帰りの会やおやつ時にも声掛けをし、習慣づけを行った。遊具の片付けの徹底は継続した声かけが必要であるが、まだまだできていない現状である。食育を意識しながら、食べることに楽しさを感じられるようおやつを提供を行った。また昨年度に続き、感染症対策として個食、黙食の形をとったが徐々に以前の形に戻していければと思う。掃除や整理整頓が楽しい・大事と思えるよう声かけに気をつけた。継続的な指導により身についていくので今後も工夫をこらしながら注意を促す。短時間に効率よくできるように分担しておこなったり、自分のロッカーをきれいにするなど身辺整理の意識付けも行った。</p>
子ども育成機能	<p>生活体験の拡大</p> <p>社会性の養成</p> <p>自立の促進と自主性の尊重</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>修了遠足</li> <li>学年会議(学年ごと)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>手話クラブ</li> <li>月間活動(オセロ大会、マンカラ大会、将棋大会 大会前に練習を積んで本番に臨む)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>高学年クラブ</li> <li>お誕生日会</li> <li>クリスマス会</li> <li>入会式</li> <li>修了式</li> <li>日直活動(おやつ、帰りの会司会)</li> </ul>	<p>館外活動から、班行動を通し、協調性(自分勝手な行動が周りの人に迷惑なることがある)や細やかな気配りなどを学ぶ機会となった。</p> <p>各学年で今年度一年間の目標を決め、みんなで話し合った。どこかの機会で見返る必要があった。</p> <p>長年継続しているため学童クラブの代表的な取り組みとなる。楽しんで手話を学ぶ事により障害に対する理念(ノーマライゼーション)を身につけている。わくわくまつりなどの大きな行事でも披露し、達成感に繋げている。</p> <p>初めての子どもには事前に講習会を設け、みんなが楽しく体験できるよう務め、チャレンジする気持ちを大切に。また勝ち負けがある中、終わりには充実した表情を見せてくれる子どもが多かった。</p> <p>高学年としての自覚をもって行動することはもちろん、自分たちでやりたいことを考えさせ、自主的に進めさせた。2年生が係となり、進行やゲームなどを考えてくれた。1年生とは違った成長した姿が見られた。</p> <p>子どもたちにも季節の行事を体験してもらうためにもレクリエーション研究会の方と楽しいプログラムを考えた。在籍児童からの言葉のプレゼントや発表があったりと親御さんにとって思い出に残るよう意識した。</p> <p>一年を振り返る大事な式にもなるので、リハーサルをしっかりするべきだった。</p> <p>コロナウイルスの感染対策も行い、おやつや掃除、帰りの会で子ども達の参加を促した。</p> <p>帰りの会では各学年より代表者が順番(日ごと)に進行を行う。</p>
子育て支援機能	<p>子育てに必要な情報の提供と交換</p> <p>子育ての仲間づくり</p> <p>子育てを支えるネットワーク形成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者懇談会</li> <li>個人懇談会</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>非行防止教室</li> <li>学童クラブニュース「かけはし」の発行</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>連絡帳の活用</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>親子で参加できる行事への勧誘(わくわくまつり)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>昼食会</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>集団帰宅指導</li> <li>学校との連携</li> </ul>	<p>学童での様子や過ごし方を説明し、児童館を知ってもらえる機会となっている。</p> <p>夏休み前に実施し、1年生の保護者や普段話す機会の少ない保護者と話しやすい雰囲気・時間を意識して作り、情報交換を行った。</p> <p>北警察署の署員よりの「子どもを取り巻く課題について」をテーマに子ども同士の暴言や暴力など話をしていただいた。双方の立場や目線からみた考えを熟慮し、見やすく分かりやすい内容を心がけた。</p> <p>また活動の写真では、児童の全員が載るよう意識し、保護者の方にも子どもの様子が伝わるよう工夫した。</p> <p>出欠や帰宅方法の大切な変更はもちろん、家庭の様子なども伺うことができた。</p> <p>個別にお知らせ相談事のやりとりを行った。忘れてくる児童や持っていない児童への対応については考えていく必要がある。</p> <p>ダンスや手話歌、あそびの発表を行った。また保護者にはお手伝いをお願いし、保護者同士の交流の場ともなった。</p> <p>今後については、コロナ禍前に行っていたように飲食も考えていきたい。</p> <p>長期休みなど毎日のお弁当作りが大変になるので、保護者の負担が軽減できるよう、子ども達が喜ぶような内容の物を考え、提供した。</p> <p>4月当初の新1年生の集団下校にレクリエーション研究会の方に付き添っていただき、安全に自宅まで帰れるように見守る。</p> <p>気になることや共有することがあれば情報交換している。今後も子ども達を見守る体制を築いていく。</p>

(令和4)年度 学童クラブ事業年間活動報告書

(京都市大宮西野山) 児童館

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合計	内容				
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中高生	大学生	大人							
(1)																			
おやつ提供	毎日														学童全員	おやつを会食する			
帰りの会	毎日														学童全員	下館前の人数確認・連絡事項の伝達など			
手話歌	毎日														学童全員	帰りの会で手話クラブで習った歌を練習する			
手洗い・消毒・マスク着用の励行	毎日														学童全員	コロナウイルス感染対策で毎日声をかける。外遊び時は強要しない			
帰宅指導	毎日															職員による付添			
集団下館指導	6	90	54	54	42	30	6							36	312	安全な集団下館の習慣づけを行う			
昼食会	5	84	72	70	46	31	8								311	児童館で準備した昼食を学童クラブ全員で会食する			
クリーンデー	11	178	162	115	89	47	6								597	館内清掃・除草作業・落ち葉や石拾い・ロッカー掃除など			
(2)																			
入会式練習				随時													入会式で一年生に向けての行う発表の練習を行う		
入会式	1	18	8	6	8	2	1								26	69	新入会児童を祝う会・職員紹介、代表児童による館紹介など		
交通安全教室	1	12	4	4	9	3	2									34	北警察署の署員より新一年生向けの安全な通館路の歩き方や不審者対応について学ぶ		
非行防止教室(こども向け)	1	10	11	11	7	3	2									44	北警察署の署員より暴力・いじめ・万引きなどについて学ぶ		
学年会議	7	28	27	11	13	6	5									90	子どもが主体的に学童生活が送れるように各学年で目標を話し合った		
認知症について知ろう	1	12	10	5	4											31			
わくわくまつりステージ練習	21			随時													ステージ出演児童のみ。		
レク研さんありがとう会	1	17	12	8	5	2	0									44	佛大レク研さんへの感謝を込めた会となっており、最後には手作りプレゼント贈呈した		
安全マップ作り						3											3	代休日を利用して、高学年の視点で危険な箇所を考えていく	
お誕生日会係	5		20														20	誕生日会が円滑に行くよう、進行やゲームなどを考える	
お誕生日会	10	168	157	114	70	43	1									553	学童クラブ児童の誕生日をお祝いし、集団ゲームを楽しむ		
班決め	1	17	17	15	9	3	0										61	班のお友達と顔合わせや班の名前を決めたりする	
修了遠足	1	18	14	13	9	6	1										61	一年間の締めくくりとして、京都水族館・梅小路公園に行く	
修了式	1	17	16	13	9	5	1										61	修了証書を受け取り、1年間の振り返りを行う	
船岡スタンダード	1	7	7	2	1	2	0										19	手話歌をステージで発表する	
ドッジボールフェスティバル	1	8	10	6	3	1	1										29	1ブロックの他館との交流を深める	
(3)																			
学童クラブニュースかけはし発行	12		毎月各家庭に配付															館と家庭をつなぐかけはしとなるよう毎月発行	
下館指導の地域の方への依頼	6																30	佛大のレクリエーション研究会に協力してもらう	
個人懇談	5																	27	各家庭の状況や要望の把握を行い、保護者との交流を深める
利用者アンケート	1																	57	児童館への満足感や要望など
わくわくまつりお手伝い	1																	37	児童館まつりへの保護者ボランティア
学童クラブ入会説明会	1																	32	学童の様子、生活をしおりをもとに説明
保護者懇談会	1																	16	夏休みの生活、子どもの様子について伝える
非行防止教室(大人向け)	1																	16	北警察署の署員よりの「子どもを取り巻く課題について」をテーマに話をしていた。
学童クラブ登録説明会	1																	19	次年度の新学童クラブ申請の書類配付と説明をする

\*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること  
 \*注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること